

記入例

令和7年度公認スポーツ栄養士養成講習会 受講希望者個人調書

記入漏れがあると、受講対象となりません。ご注意ください。印刷は片面印刷、A4サイズ2ページに収めること。

※記入漏れがある場合や書式が変更された調書は受け付けませんので十分ご注意ください。
 ※推薦書等の別添書類は受け付けません（同封されていても破棄させていただきます）。

フリガナ		性別	生年月日	
氏名	〒	・勤務先とは給与の支払元を指します。 例：受託給食会社勤務の場合、配属先ではなく受託給食会社名を記載ください。 ・社会人大学院生の場合は、大学名ではなく、社会人としての勤務先を記載してください。 ・大学院生の場合は大学名のあとに所属課程を記載してください。（例：博士課程前期〇年） ・個人事業主の方はご自身の会社名等を、ない場合にはフリーランスと記載ください。	西暦	2025年4月1日現在
			年	月
連絡先 ※住所は都道府県から記載ください	〒		TEL	
			携帯 TEL	
メール(携帯以外)			緊急時に連絡できるアドレス	
勤務先 (部署名・役職)		例 ○○給食株式会社 (フードサービス部 マネージャー)	勤務先 TEL	
			勤務先メール	
最終学歴(学校名)	●●大学		西暦	年 月 卒業(修了)
日本スポーツ栄養学会 入会者のみ会員No.を記入	会員番号:		日本栄養士会 入会者のみ会員No.を記入	会員番号:
合格者情報(氏名・資格名・所属都道府県)の掲載・提供について 日本スポーツ協会 HP 並びに報道機関各社への情報掲載・提供を				了承する ・ 了承しない

日本スポーツ協会認定資格免除申請(共通科目)	申請する ・ 申請しない
------------------------	--------------

※ 免除申請者は、必ず免除証明書類の写しを貼付してご提出ください。貼付のない免除申請は認められません。

公認スポーツ栄養士養成講習会 過去の受講歴(いずれかに○)

共通科目	講習会未受講 ・ 試験未受験 ・ 試験修了(合格) ・ 未修了(不合格) ・ 免除
専門科目	講習会未受講 ・ 検定試験未受験 ・ 修了(合格) ・ 未修了(不合格)

公認スポーツ栄養士 受講動機

公認スポーツ栄養士資格取得後の活動予定 (詳細な記載がない場合は選考対象外となります。)

公認スポーツ栄養士養成講習会は国庫補助事業です。受講決定者は資格を取得することが前提となります。

受講有効期間内に養成講習会を受講し、検定試験を受験することに同意しますか。

同意する

同意しない

どちらかにチェック☑をいれてください

上記のとおり相違ありません。

西暦

年

月

日

署名 (自署記入)

活動実績

スポーツ選手、運動を行う方を対象とした**管理栄養士資格取得後、かつ直近5年以内の活動**について、サポート活動の主要なもの3件まで、およびその他の活動について詳細に記載ください。※その他の活動については、件数に上限はありません。必要に応じて記入欄を追加して記載ください。

※「サポート」とは、目的・期間を設定し、スポーツ栄養マネジメントに則った栄養管理を指します。研究等で行った内容は「**スポーツ栄養分野の活動**」に記入。

・サポート活動(経験ありの方)

期間	対象	対象人数	概要 (対象者に対するサポートについて具体的な実施内容を記入ください)
記入例 1年4ヶ月間 2000年〇月～ 2000年〇月	高校生選手	25名	チームからの依頼のもと、管理栄養士として高校野球部の選手を対象としたサポートを行った。選手は、夏季期間中に体重の低下がみられることから、補食摂取行動の改善によるエネルギー摂取量を確保し体重を維持することを目標とした。体重をモニタリングしながら、選手には2週に一度面談し、食事内容や体調を聞き取り、補食や食事の改善について個々に指導した。
2年10ヶ月間 2000年〇月～ 現在継続中	実業団選手	15名	実業団女子駅伝チームの栄養スタッフとしてサポートを行った。チーム選手15名の定期的な面談により、体重や体調管理サポートを行っている。とくに3名の選手は貧血や無月経があり、婦人科医と連携しながら鉄栄養状態の改善と利用可能エネルギー不足の改善の栄養管理を行って、うち2名は貧血が改善された。1名は継続して受診しながら栄養管理を続けている。また、年2回の国内合宿に帯同し、滞在先の食事調整や補食飲料等の管理、体調管理相談を行った。
〇年〇ヶ月間 2000年〇月～ 2000年〇月		名	管理栄養士取得後で、スポーツ栄養学を活用した5年以内の活動を記載してください。複数可。ただし、期間・対象・対象人数が明確でないものは、実績とみなせません。

・スポーツ栄養分野の活動

実施内容	概要 (実施日や期間・対象・対象人数・立場・具体的な実施内容を記入ください)
例: セミナー・講演等の講師 依頼を受けての講習会講師等	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年〇月 高校生選手とその保護者50名にスポーツ栄養講習会を次の項目で実施した。①食事の基本②夏バテしない水分・栄養摂取③増量の食事④コンディショニングと食事。講習会は配布資料を準備し、2時間程度で行った。 ・2000年度 大学●●部の選手30名を対象に3回、各1時間の栄養セミナーを行った。内容は以下の通りである。1回目:4月 食事の基本、2回目:8月 試合前の栄養補給、3回目:12月 オフ期間の食事の注意点
例: 給食管理業務 栄養サポートを伴わない給食管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年〇月～2000年〇月 ●年△か月 〇〇会社柔道部寮にて入寮している実業団選手20名に対し栄養価基準、食品構成を作成しチームの練習スケジュール、大会スケジュールを考慮し、朝食、夕食の献立作成を行い、調理、食事提供業務を行っている。 ・2000年〇月～〇月 △か月 〇〇会社陸上部の海外遠征にて、合宿に参加した実業団選手10名に対し栄養価基準、食品構成を作成し、チームの練習スケジュールを考慮し、朝食、昼食、夕食の献立作成、調理、食事提供業務を行った。
例: その他 メディカルチェック時の食事調査のフィードバックなど単発的な関りや、アスリート向け献立やメニューのアドバイス、コンサルティングのような業務	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年〇月～2000年〇月 ●か月 大学生・高校生・中学生・小学生選手150名対象に、〇〇県スポーツセンターの非常勤管理栄養士として、国体参加選手のメディカルチェック、体力測定時に食生活調査を行った。結果は個人ごとにアドバイスを含めフィードバックした。年間約10回、延べ1500人に実施した。 ・2000年〇月発行 〇〇(企業名等)発行のフリーペーパーに、運動愛好者向けメニューの監修を行った。発行部数〇部。テーマは、筋力アップ、ウエイトコントロール(減量)、試合前。メニュー数は各〇つ。各テーマごとに、スポーツ栄養学からの解説も掲載した。

・管理栄養士取得後のスポーツ栄養分野以外での栄養管理の活動

実施内容	概要 (実施日や期間・対象・対象人数・立場・具体的な実施内容を記入ください)

予定インターンシップ先

開催要項の「5. 実施方法-(2)専門科目-(2)インターンシップ(現場学習)」について熟読後、予定インターンシップ先を記載してください。未定の場合は未定と記載してください。